

舟山病院

オレンジガーデニング報告

(開催期間 令和 7 年 9 月 1 日～30 日)

職員から花鉢の貸出し協力を募り、玄関付近に花を展示しました。

リハビリテーション科では、入院中の患者様 3 名に、花の植え付けをしていただきました。「これは『インパチェンス』の花だね」「こうするといいんだよ」など、以前に園芸経験していたことを思い出しながら作業されていました。活動を通して、生活リハビリの実施と認知機能の進行防止が図れたらと考えています。植え付けた花は外の正面玄関前に設置しました。また、その患者さんが退院する際には「元気に育ってね」と花に話しかけたり、「この病院で花を植えさせてもらったの。今度のところ（施設）でも植えさせてもらえるかしら」と、活動がとても印象深かったようです。ほかの入院患者さんにも花の鑑賞に来ていただきました。「花は褒めるときれいに咲くんだよ」と笑顔でお話しされていました。

展示開始日には、チャレンジウィークで活動していた米沢 1 中生 5 名にも協力していただきました。はじめに、オレンジガーデニングプロジェクトの目的である、「認知症の理解をすすめ、認知症の方が過ごしやすい街づくりをする」、「認知症のテーマカラーであるオレンジ色の花を飾り、啓発活動を推進していく」ことを説明しました。積極的に活動に参加いただきました。

外来通院の患者様も、「癒されるよ」と足を止めて、花やポスターを見ていかれました。また今年も設置した花の種はすぐになくなるほどでした。

昨年よりさらに多くの花鉢を貸出していただいたことで、オレンジ色はもちろん、ビタミンカラーにあふれた花壇となりました。華やかな花壇で患者様を迎え、道路を往来している方々にも楽しんでいただけました。

花を持ってきてくださった職員の皆様、委員の方々、水かけにご協力いただいた医事課・施設課の方々、ありがとうございました。（裏面に続く→）

報告者： 舟山病院 オレンジガーデニング委員長 伊藤



花の貸出協力者 (順不同)

ありがとうございました！

栄養科：安部さん、唐沢さん

薬剤科：今さん、佐藤さん

施設課：滝口さん

西 2：花車さん

西 3：鈴木（麻）さん

ホットピア：菅野さん、山口さん

支援センター：八巻さん

相談室：島貫さん、伊藤

